

安心して下さい！ 防災やっていますよ！

「イツモ防災」とは、イツモやっていることが防災に繋がることを示します。今回は趣味の一つ『園芸』から防災がどう繋がるのか学んでみましょう。

前回少しご紹介しましたが、グリーンシティでは「園芸部」が発足し、街中を緑や綺麗な花で華やかにしてくださっています。



園芸とは、本来「園藝」と書き「藝」は「植える」という意味を持ちます。つまり園藝は「植物を園に植える」という意味であり、「農業」とは別なものと考えられています。さて、園芸では最も重要なことは「**管理の必要性**」です。種を植えて放っておけば良いというものではありません。まずは植物の種類により「種」を蒔いても良い時期が違います。蒔く時期を間違えると芽が出なかったり、育たなかったりします。また、日々の水管理や雑草摘み、時には肥料や被いもしてやらなければなりません。植物によって「土、肥料、植え方、水やり」も違うのです。まずは植物の育て方（管理）を学ぶことが重要となります。その中では、注意すべきことが次の通りです。「**水をたくさん必要とするもの**」「**水はあまり必要としないもの**」「**水をやってはいけないもの**」「**水の中でしか育たないもの**」と大きな違いがあります。これらを誤ると育たないどころか、枯れたり腐ったりしてしまいます。やはり上手に育てようと思えば、植物の育て方を「学ぶこと」が重要です。学び育むことを継続することでスキルアップします。

防災でも同じことが言えます。自分たちの地域や自分を取り巻く自然環境の中



で「**災害の種**」となる**災害因**（災害の原因）を知る必要があります。そして、それぞれの災害因が引き起こす災害を想定し、対策や備えを学ばなければいけません。では、想定される**自然災害因**を考えてみます。

自然災害は大きく、大気における諸現象によって生ずる**気象災害**と、固体地球内部における諸現象に起因する**地震・火山災害**に分けられます。気象災害の主要なものは、大雨と強風を誘因として「水・大気・土砂が運動すること」によって生ずる風水害です。大部分の災害は短時間現象ですが、長時間かけて発展してくる災害として異常な気候状態の持続による災害（干ばつ・冷害など）があります。

地震は地盤の強震動・変形や土砂・水の運動を引き起こし、さらに火災等の2次的現象を発生させて、多様な被害を及ぼします。風水害に比べ発生頻度は少ないものの大規模な災害を引き起こす場合が多いようです。



土砂（の移動による）災害は、大雨および地震の両方が誘因となって発生します。火山噴火によって生ずる現象の大部分は噴出物質（土砂）の移動なのです。

以下には、誘因（災害因・1次的自然現象）とそれによって引き起こされる2次的災害現象の主要なものを考えてみました。

気象災害

雨—河川洪水、内水氾濫、斜面崩壊、土石流、地すべり

雪—なだれ、降積雪、降雷、霜

風—強風、たつ巻、高潮、波浪

雷—落雷、森林火災

気候—干ばつ、冷害



地震・火山災害

地震—地盤震動、液状化、斜面崩壊、岩屑なだれ、津波、地震火災

噴火—降灰、噴石、火山ガス、溶岩流、火砕流、泥石流、山体崩壊、岩屑なだれ、津波、地震

上記の中で我々の地域に大きく関係してくるものは何かと考えると、すべてと考えるのも良いでしょう。

「噴火」が関係するのかと思う方も多いのですが、直接的な被害はないかも知れませんが、2次被害は間違いなく我々の生活に影響を及ぼすと考えられます。

気象災害は、被害の大きさには違いますが、ほぼ毎年少し形を変えながらやってきます。気象災害に関してはレーダーや人工衛星などにより、現代の気象技術・能力のアップで気象災害発生までに精度の高い予報を出すことができるようになってきました。典型的なことでは「**降水確率何%**」。傘を持っていくか、いかなかなど、日常の中で役立っています。



ところが地震・火山災害は、何時やってくるのか？現在の技術では、地下深くで起こった地震の揺れをいち早く捕らえ「緊急地震速報」として発表することが精一杯で、揺れる前に「揺れ予測・予報」を出せるまでには至っていません。火山にしても「何時何分噴火します」とまでの予測・予報も確立されていません。ですので、地震・火山災害は、いつ何時襲ってきても良いだけの最低限の「備え・防災」はしておかなければなりません。特にやっておかなければならないことは「**こうしておけば死なない**」事前準備です。「その瞬間！」やっときゃよかったと後悔しない対策を！

次回は、我々に襲い来る災害因から生じる被害を想定し、災害のためだけの備えではなく、日頃の生活の中でも役立つ備えを再確認しましょう。ご期待を！

でも「**園芸が防災？**」と思われるかも知れません。そんな時、みなさん胸を張ってこう言ってください。

「**安心して下さい！これも防災訓練です！**」と！